

## ショートファイラー薄塗り・ショートファイラー厚塗りの下地別処理方法

No.	改修する下地(素材)の名称	下地の処理方法 または 適用プライマー		改修する下地(素材)の清掃方法
		HANEDAカチオン ショートファイラー 薄塗り	HANEDAカチオン ショートファイラー 厚塗り	
F01	モルタル・コンクリート	水湿し  水引きを調整するため、適度な水湿しをしてください。	ハネダボンドエポ  △ボンドエポを塗布せず水湿しのみでの施工は不可です。剥離の原因となります。	施工面はワイヤーブラシやデッキブラシでレイタンスや脆弱部分を除去し、清浄な面にしてください。  【薄塗り】必要な場合は、水洗い清掃をし、湿っているが水たまりのない状態にしてください。コンクリート下地が乾燥している場合には、水引きを調整するため、適度な水湿しをしてください。  【厚塗り】高圧洗浄した場合、表面に付着している水をウエスで除去し、出来る限り乾燥面に近づけてください。必要な場合は、ライナックスまたはカップサンダーなどで表層を削り取り、ホコリがないように清掃してください。
F03	油汚れ面 (マシン油・サラダ油)	ハネダボンドエポ ゴムゴテ、ゴムレイキ、刷毛等でなるべく薄く塗布してください。 油汚れがひどい場合は、1回目乾燥後、翌日2回目を塗布し、ボンドエポがべたついてきたら※SFを施工する。	ハネダボンドエポ ゴムゴテ、ゴムレイキ、刷毛等でなるべく薄く塗布してください。 油汚れがひどい場合は、1回目乾燥後、翌日2回目を塗布し、ボンドエポがべたついてきたら※SFを施工する。	表面に付着している油は、油污れ除去クリーナー（常盤化学のバンライズD-20を推奨）を使用し、デッキブラシ、ポリリッシャー等で洗い落とし、水で洗浄後、出来る限り乾燥面に近づけてください。必要な場合は、ライナックスまたはカップサンダーなどで表層を削り取り、ホコリがないように清掃してください。
F04	陶・磁器質タイル	プライマー不要 直接塗布	DANTAC ショートファイラー	浮きおよび弱い部分はケレンします。320番のサンドペーパーと中性洗剤を使用し、下地面をこすり洗いし、水で洗浄後、出来る限り乾燥面に近づけてください。清掃が不十分だと剥離の原因となります。
F05	大理石・御影石	プライマー不要、 直接塗布	DANTAC ショートファイラー △ただし、下地に油が含まれている場合、ボンドエポを塗布してください。	
F07	テラゾー		ハネダボンドエポ	
F06	無機塗り床 (カークリート)			
F08	溶剤系塗り床 (エポキシ系・ウレタン系)			
B60	塗膜防水材 (ウレタン系)			
B61	アスファルト防水材			
B62	F R P 防水面	ハネダボンドエポ		
F09	Pタイル剥がし面 (黒のり残り面)	ハネダシーラーの 原液を塗布	ハネダシーラーの 原液を塗布	浮き及び弱い部分がある場合は剥がしてください。 表面のホコリ、ゴミなどはブラシやエアブロー、または電気掃除機等で除去します。
F10	構造用合板 (内装床)	DANTAC ショートファイラー	DANTAC ショートファイラー	

(※) セロテープに触った時のように、べたつきはあるが指につかない状態

